

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習・実習・実技	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅱ	担当者	喜名和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。				
到達目標	①ホームルームや担任とのガイダンスなどクラス単位の中で主体性をもって発言行動できる ②イベントの目的や規則などを守り他の存在を意識して行動発言できる。 ③学校独自の就職活動規則や業界一般の活動のスケジュールや慣習などを理解し、他者と協調した就職課活動ができる				
授業計画	総授業時間数 70時間 授業回数 70回 1回授業 45分				授業時間数
	1	LHR ロングホームルーム(沖専各体育大会含む)			36
	2	学校行事(新入生歓迎BP・全体運動会)			12
	3	サステイナブルマネジメント			22
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				70
教科書	自主作成プリント				
時間外 学習	自宅学習課題あり(オンライン授業実施)				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		—			

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年	
授業科目	ヒューマンエデュケーションⅡ		担当者	喜名和歌子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	何のために“生きるのか”“学ぶのか”“働くのか”を、社会との繋がりの中で自身の生きる姿勢や志について考え、将来の「やりがい」に繋がることを見出し、準備をする。						
到達目標	①多様な価値観に触れ、自身の生き方(在り方)を主体的に考えられるようになる。 ②自身の考えや目標を明確に表現し、他者に伝えることができる。 ③自ら課題を発見し、解決に向けて主体的に行動できるようになる。						
授業計画	総授業時間数 34時間 授業回数 34回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	志学Ⅰ 振返り					2
	2	志学Ⅱ 序章 ねらい・学習目標					2
	3	第1章 「志」とは					4
	4	第2章 感化力「志」高く生きた人に学ぶ					4
	5	第2章 感化力 プレゼン					6
	6	第3章 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く					5
	7	第4章 考える力(思考力)を磨く					4
	8	第5章 わたしの「志」					5
	9	「志」振返り					2
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	合計時間数						34
教科書	志学Ⅰ・Ⅱテキスト						
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。						
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介	-						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	エアライン概論Ⅱ	担当者	崎山さとみ・企業	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	客室乗務員に必要な資質・知識を習得する。また企業連携において航空会社職員を講師に招き、業界で活かすため実践力を身に付ける。				
到達目標	①航空業界やキャピテンダントの職務について講義や実習の内容をレポートによる評価 ②企業連携授業として航空会社職員による講義及び実習を行い、終了証と総評により個々のスキルの確認 ③就職活動を控えて、各航空会社の特徴や知識を習得する。				
授業計画	総授業時間数 50時間 授業回数 50回 1回授業 45分				授業時間数
	1	企業連携授業 JTA教官による講義と演習			6
	2	CS企画に関する事前授業			6
	3	企業連携授業 CS企画に関する授業			6
	4	企業連携授業 RAC教官による講義と演習			10
	5	企業連携授業 JTAモックアップ研修			3
	6	企業連携授業 RACモックアップ研修			3
	7	ビジネスリサーチ(業界研究)			8
	8	CA業務(実習含む)CAとしての資質とは			8
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			50
教科書	自主制作プリント				
時間外 学習	レポート作成 スピーチ課題				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家		②. 教員	備考	
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和7年度

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年	
授業科目	エアライン実務Ⅱ	担当者	崎山さとみ	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	航空会社の歴史や事業特性を理解し、客室乗務員職の職務について考える。 企業連携授業を通して、客室乗務員のサービス企画に関する職務を理解する。					
到達目標	航空会社の事業活動を学び、テーマに沿ったディスカッションで意見を述べるができる。 機内サービスアイテムををクラスメートを協力し提案することができる					
授業計画	総授業時間数 26時間 授業回数 26回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	機内サービスアイテムについて考える(各社の機内販売についてしらべてみ				1
	2	機内サービスアイテムを作成するための企業研究				1
	3	機内サービスアイテムについて各航空会社を調べる				2
	4	企業連携授業				4
	5	サービスアイテムの企画				6
	6	航空事業とは何か				1
	7	航空事業の特性				1
	8	航空事業の規制緩和(歴史)				2
	9	日本の航空整備の推移				1
	10	空港の民営化				1
	11	アライアンス戦略				2
	12	ホスピタリティが顧客の心をつかむ				2
	13	機内環境が人体与える影響とクルーの役割				2
	14					
	15					
	合計時間数					26
教科書	自主制作プリント					
時間外 学習	レポート作成					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備 考			
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)2年次		授業方法	演習・講義		講義時期	通年	
授業科目	Listening II		担当者	新里・ノール・知花		科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	TOEICのリスニングセクション対策として、出題形式(Part1～Part4)の特徴を理解し、効率的な解法スキルを習得する。TOEIC頻出語彙や表現、設問パターンに慣れるとともに、音声のスピードや多様なアクセントに対応できる力を養う。							
到達目標	TOEICリスニング(Part1～Part4)の出題形式を理解し、各パートに応じた解き方ができる。英語音声の7～8割を理解し、要点や必要な情報を正確に聞き取ることができる。設問の先読みやキーワード把握を行い、正しい選択肢を素早く判断できる。							
授業計画	総授業時間数		72時間	授業回数	72回	1回授業	45分	授業時間数
	1	ガイダンス・TOEICリスニング概要						2
	2	実力診断テスト(模擬試験)						4
	3	リスニング(写真問題)						4
	4	リスニング(応答問題)						4
	5	リスニング(会話問題)						4
	6	第1回～第3回 模擬試験(過去問題)、解答解説						6
	7	リスニング(説明文問題)						4
	8	総合演習						6
	9	ガイダンス・TOEICリスニング概要						2
	10	実力診断テスト(模擬試験)						4
	11	リスニング(写真問題)						4
	12	リスニング(応答問題)						4
	13	リスニング(会話問題)						6
	14	第1回～第3回 模擬試験(過去問題)、解答解説						6
	15	リスニング(説明文問題)						6
	16	総合演習						6
	17							
	合計時間数							72
教科書	TOEIC L&Rテストリスニング解き方のスタートライン 中村信子・山科美智子著							
時間外 学習	単語学習・宿題他							
成績評価 方法	【出席15P】【授業態度15P】【確認テスト20P】【提出課題20P】【評価テスト30P】で評価 学校基準により4段階評価とする							
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備 考					
実務経験紹介		—						

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)2年次	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	Grammar II	担当者	新里・ノール・知花	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	TOEIC600点取得を目標に必要な基礎文法力を身につける。 試験で求められる文法事項や解法を理解し、正しい選択肢を判断して選べるようにする。				
到達目標	出題頻度の高い1,500語以上の語彙を習得し、文法および語彙力を強化することで、設問の意図を正確に捉え、適切な解答を自力で導き出せるようになる。				
授業計画	総授業時間数 66時間 授業回数 66回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オリエンテーション			2
	2	実力診断テスト(模擬試験)			2
	3	品詞問題 名詞			4
	4	品詞問題 動詞			4
	5	動詞の形問題① 時制・助動詞			4
	6	動詞の形問題② 進行形・完了形			4
	7	動詞の形問題③ 受動態			4
	8	品詞問題④ 副詞			4
	9	確認テスト			2
	10	オリエンテーション			2
	11	実力診断テスト(模擬試験)			2
	12	ライティング(英文要約)			6
	13	文法問題① 前置詞			6
	14	文法問題② 後置修飾			6
	15	文法問題③ 比較			6
	16	文法問題④ 関係代名詞・関係副詞			2
	17	文脈理解① 代名詞・接続詞			2
	18	文脈理解⑤ to不定詞・動名詞			2
	19	確認テスト			2
	20				
合計時間数				66	
教科書	「TOEIC L&Rテストリーディング解き方のスタートライン」				
時間外 学習	宿題・単語テスト練習、自作プリント				
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		—			

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)2年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年	
授業科目	Reading&VocabularyⅡ	担当者	新里・ノール・知花	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	・過去問・模試演習を通して、1・2次試験の出題傾向を認識する。 ・TOEIC高スコア取得に必要な語彙・リーディングスキルを身に着ける					
到達目標	・出題頻度の高い1,500語以上を理解できる。 ・100語～800語程度の英語の短文・長文を制限時間内に読んで理解する事ができる。					
授業計画	総授業時間数 102時間 授業回数 102回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	オリエンテーション				2
	2	実力診断テスト(模擬試験)				2
	3	リーディング(短文空所補充)				10
	4	リーディング(長文空所補充)				10
	5	リーディング(長文読解)				12
	6	第1回～第4回 模擬問題試験、解答解説				14
	7	オリエンテーション				2
	8	実力診断テスト(模擬試験)				2
	9	リーディング(短文空所補充)				10
	10	リーディング(長文空所補充)				10
	11	リーディング(長文読解)				12
	12	第5回～第10回 模擬問題試験、解答解説				16
	13					
	14					
	15					
		合計時間数				102
教科書	公式TOEIC L&R 問題集					
時間外 学習	宿題・単語テスト練習					
成績評価 方法	【出席5P】【授業態度5P】【確認テスト10P】【提出課題10P】【評価テスト70P】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	英語コミュニケーションⅡ	担当者	Dan Antonsen	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Starting with daily conversation and gradually working up to career related English Conversation competency. Become competent and capable of using in Airline related English Also to assist with students preparation for applicable English certification exams such as the TOEIC and Eiken Step Exams,throughout the given school year				
到達目標	Through Oral Presentations and Practical Application Exams increase students ability to understand and converse in Airline related English Conversation				
授業計画	総授業時間数 56時間 授業回数 56回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Gakkenオンライン			16
	2	Orientation / Self Introduction & Knowing Each Other			1
	3	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part One			1
	4	Airline Related Terms & Vocabulary, Reading Pronunciation Part Two			1
	5	Airline Related Terms & Vocabulary, Test			1
	6	Airline Counter English Part One (Checking In 1)			1
	7	Airline Counter English Part One (Checking In 2)			1
	8	Airline Counter English Part One Review			2
	9	Airline Counter English Part Test/ Oral Quiz			2
	10	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 1)			2
	11	Airline Counter English Part Two (Phrases and Expressions 2)			2
	12	Airline Counter English Practical Role Playing Part One			2
	13	Airline Counter English Practical Role Playing Part Two			2
	14	Pre Boarding Announcement Introduction & Practice			2
	15	Boarding Announcment & Practice			2
	16	In Flight Announcement & Practice			2
	17	Announcment Test Preparation and Practice			2
	18	Review All Boarding Announcments & Practice			2
	19	Pre Boarding Announcment Practical Oral Exam			2
	20	Boarding Announcement Practical Oral Exam			2
	21	Re-exam			4
	22	Review Feed Back Test Results			4
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				56
教科書	Beginning English & English For Air Crew, prints and worksheets				
時間外 学習	Practical Exam preparation, announcement memorization, quiz and exams. Class review				
	①自宅学習課題あり				
成績評価 方法	Written tests(30%) Oral exams (30%) Quizzes; Written & Oral (20%) Attitude (10%)				
	Participation (10%)				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.irc.ac.jp/information/				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	通年	
授業科目	プロトコール論		担当者	喜名和歌子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	社会生活やビジネスシーンで求められる基本的なマナーと、国際的な場で必要となるプロトコール(儀式)を理解する。基本的なマナーから国際儀礼、異文化コミュニケーションなどを習得し、様々な場面で適切に対応できる能力を養う						
到達目標	①マナープロトコール検定3級合格 ②単元テスト及び模擬試験の70%の理解度						
授業計画	総授業時間数 64時間 授業回数 64回 1回授業 45分					授業時間数	
	1	序章 マナーとは何か					2
	2	第1章 マナーの歴史と意味					2
	3	確認テスト①					1
	4	解答解説					1
	5	第2章 国際人としてのプロトコール					4
	6	確認テスト②					1
	7	解答解説					1
	8	第3章 社会人に必要なマナー					4
	9	確認テスト③					1
	10	解答解説					2
	11	第4章 ビジネスシーンのマナー					4
	12	確認テスト④					1
	13	解答解説					2
	14	第5章 食事のマナー					6
	15	確認テスト⑤					2
	16	解答解説					2
	17	第7章 「冠」のしきたり					4
	18	確認テスト⑥					1
	19	解答解説					1
	20	第8章 「婚」のしきたり					2
	21	確認テスト⑦					1
	22	解答解説					1
	23	第9章 「葬」のしきたり					2
	24	確認テスト⑧					1
	25	解答解説					1
	26	第10章 「祭」のしきたり					2
	27	確認テスト⑨					1
	28	解答解説					1
	29	模擬試験・解答解説					10
	30						
		合計時間数					64
教科書	マナー＆プロトコールの基礎知識						
時間外 学習							
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】						
	学校基準により4段階評価とする						
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考				
実務経験紹介	-						

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ホスピタリティコミュニケーション	担当者	企業	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	人に伝える方法としての話し方・伝え方についてプロのアナウンサーの方から学ぶ機会とし、これからの就職活動に活かす。				
到達目標	正しい敬語や語彙等の表現力を養い、円滑な対人関係を築くことができる。 演習を通じて実践的な伝達力を習得し、相手に伝わるような話し方をすることができる。				
授業計画	総授業時間数 16時間 授業回数 16回 1回授業 45分				授業時間数
	1	コミュニケーションスキル			16
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				16
教科書	自主制作プリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介					

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次		授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	ビジネス基礎能力Ⅱ		担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	エアライン就職活動を集中的かつ実践的な対策をおこなうプログラム					
到達目標	自身の価値観、強み・弱み、興味関心などの自己理解を深め、キャビンアテンダントという職業への適性や志望動機などを明確に言語化することができる。 面接における様々な質問に答えることができる。					
授業計画	総授業時間数 38時間 授業回数 38回 1回授業 45分					授業時間数
	1	自己分析・キャリアプランニング				4
	2	エアライン業界研究と企業分析				4
	3	エントリーシート作成				4
	4	筆記試験対策				16
	5	面接対策				10
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					38
教科書	オリジナルプリント					
時間外 学習	企業のWEBページの研究(エアライン業界の雑誌や志望企業関連の本を読んで知識を深める)					
	自宅学習課題あり(自己分析・企業研究)					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介		—				

シラバス

令和8年度

学校名: 専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	キャリア開発実践Ⅱ	担当者	藤吉綾子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	実際の面接試験を想定し、入退室から質疑応答までの一連の流れを練習します。面接官役からのフィードバックで、話し方や内容をブラッシュアップし、本番での対応力を高めます。				
到達目標	どのような状況でもしっかりと自分の意見を伝えることができ、好印象を与える話し方を身につける				
授業計画	総授業時間数 36時間 授業回数 36回 1回授業 50分				授業時間数
	1	グループ面接(各航空会社の頻出質問より)			16
	2	個人面接			12
	3	グループディスカッション			6
	4	自己分析			2
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			
教科書	プリント対応				
時間外 学習	発声練習 鏡を見ながら笑顔のチェック スマートフォンでの撮影(姿勢や表情を動画でチェック)				
	応答内容を録音(声のトーンやスピード、抑揚をチェック)・自宅学習課題あり(自己分析)				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介		https://www.irc.ac.jp/information/			

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	チームベースドプロジェクトⅡ	担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	学園祭の企画・運営を通じ、計画性や組織での責任感、現場での実践的な対応力を主体的に養う。				
到達目標	仲間を思いやり、協力して物事を進めることができる。 目標に向かって自ら考え行動することができる。				
授業計画	総授業時間数 42時間 授業回数 42回 1回授業 45分				授業時間数
	1	キックオフ(目的共有、チームビルディング、役割分担)			2
	2	コンセプト立案(ターゲット設定、メインテーマの決定)			4
	3	企画詳細・予算案(各セクションの具体案作成、予算配分・収支計画)			4
	4	企画プレゼン(企画発表、フィードバック、ブラッシュアップ)			2
	5	制作・渉外(広報物作成、備品購入、外部交渉etc.)			4
	9	進捗共有(各チームの状況共有、問題点・解消)			4
	10	運営マニュアル作成(当日の動線確認、緊急対応フロー、シフト作成)			4
	12	最終確認(会場設営、予行演習など)			4
	13	本番2日間(運営、トラブル対応、来場者対応)			10
	14	撤収・振り返り			4
	15				
	合計時間数				42
教科書					
時間外 学習	学生クレドを意識し、授業で学び考えた自分の行動案を実践する。				
成績評価 方法	【出席率(20P)】【授業態度(20P)】【毎回の授業レポート(60P)】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	実習・講義	講義時期	通年	
授業科目	海外語学留学(準備・語学留学)	担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	日本国内において習得した英会話力を海外提携校において更に実践力にまで高める事を目的とする。					
到達目標	①実用英語検定2級取得 ②TOEIC (IP)500～600					
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 130回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	留学準備 事前学習				10
	2	日本・カナダ文化理解				8
	3	フィリピン(セブ島)研修				120
	4	留学レポート・プレゼン				12
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	合計時間数					150
教科書	CPLS自主作成プリント					
時間外 学習						
成績評価 方法	出席率 授業態度 留学レポート 報告会レポート プレゼン評価					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和8年度

学校名:専修学校インターナショナルリゾートカレッジ

学科・学年	エアライン科(3年制)・2年次	授業方法	実習・実技	講義時期	通年
授業科目	オンライン英会話	担当者	喜名 和歌子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	オンラインでマンツーマンレッスンを実施。一人一人のレベルや目的に合わせてカスタマイズされた授業を受けられます。経験豊富な講師陣による質の高いレッスンが受講でき、基礎から学ぶことができます。				
到達目標	①実用英語検定2級取得 ②TOEIC (IP)500～600				
授業計画	総授業時間数 150時間 授業回数 150回 1回授業 45分				授業時間数
	1	オンラインレッスン			150
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				150
教科書	LCIオリジナル・CPLS自主作成プリント				
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率 授業態度 留学レポート 報告会レポート プレゼン評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	—				